

一般会計予算決算常任委員会審査日程

日 時 令和5年12月15日（金）

午前10時

場 所 議場

- 1 議案第68号 令和5年度山陽小野田市一般会計補正予算（第8回）について
- 2 議案第92号 令和5年度山陽小野田市一般会計補正予算（第9回）について

審査番号	項 目	出席者
①	議案第68号の各分科会長報告及び質疑	委員のみ
②	議案第68号の討論及び採決	委員・執行部
③	議案第92号の各分科会長報告、質疑、討論 及び採決	委員・執行部

■分科会長報告概要■

	令和5年12月定例会
	一般会計総務文教分科会
議 案 件 名	議案第68号 令和5年度山陽小野田市一般会計補正予算（第8回）について
担 任 事 項	総務文教常任委員会が所管する部分
概 要	今回の補正は、人事異動及び人事院勧告に伴う人件費の調整、歳計剰余金処分による基金の積立て、LABVプロジェクト関連事業等取り急ぎ措置すべき案件について行うもの
論点又は審査によって明らかになった事項など	<p>【歳入】</p> <p>○1款 市税</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1項2目法人 1億2,000万円の減額 市内事業所各所において増減の多寡はあるものの、昨年12月からのウクライナをはじめとする世界情勢を起因とする円安ドル高や、原油高及び物価高騰等によって、企業業績に影響が出ていることに伴い減額を見込むもの ・2項1目固定資産税 1億1,000万円の増額 一部の事業所において大きな設備投資があったことに伴い増額を見込むもの <p>○18款 寄附金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1項1目一般寄附金 1節一般寄附金 71万7,000円の増額 明治安田生命保険相互会社からの寄附金であり、用途は市に一任するとのことであったため、同額をふるさと支援基金へ積み立てるもの 2節ふるさと寄附金 3,000万円の増額 今年度のサポート寄附額を1億6,000万円と見込み増額するもの <p>○19款 繰入金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1項1目財政調整基金繰入金 1,948万6,000円の減額 令和5年度末の予算上の残高は、37億2,176万8,000円とな

る

(主な質疑)

* 「財政調整基金の推移はどうか」との質問に、「約 48 億円の残高から今年度当初予算で約 12 億 5,000 万円取り崩す予定としていたが、その後何度かの補正をして、現段階で、約 15 億 3,000 万円弱を取り崩している。その一方で、前年度決算を受けた 3 億 3,000 万円の積立てと年度末に向けての調整を加味すると、現状の 37 億円以上の残高を令和 5 年度末も確保できるものと考えている」との答弁

○20 款 繰越金

- ・ 1 項 1 目繰越金 6 億 1,657 万 3,000 円の増額
9 月議会において認定した令和 4 年度決算における剰余金を令和 5 年度の歳入に編入するもの

【歳出】

○人件費全般

- ・ 一般会計全体で 6,086 万 4,000 円の増額
人事院勧告及び人事異動に伴う決算を見込んだ調整によるもの

○2 款 総務費

- ・ 1 項 8 目財産管理費
財政調整基金積立金 3 億 3,000 万円の増額
前年度の決算剰余金の一部を財政調整基金に積み立てるもの

退職手当基金積立金 1 億円の増額
補正後の年度末残高は 12 億 4,767 万 8,000 円となる。

- ・ 1 項 9 目企画費 133 万 2,000 円の増額
L A B V プロジェクトにより整備される新施設に移転する市民活動センター及び地域職業相談室について、令和 6 年 4 月 1 日からの供用開始に向けて必要な電話回線工事及び L A N 配線の整備を行うもの

- ・ 1 項 10 目地域振興費 3,949 万 4,000 円の増額
うち 949 万 4,000 円は寄附額の増加に伴う経費増加であり、3,000 万円はふるさと支援基金に積み立てるもの

(主な質疑)

* 「総務省によるルール改正を受けて、本市のふるさと納税返礼品への影響はどうか」との質問に「特に地場産基準に非該

当となった商品はない」との答弁

*「9月の駆け込み需要後の影響はどうか」との質問に「10月、11月は前年の6割程度に落ち込んだが、12月以降は例年どおりの水準になると分析している」との答弁

・1項21目市民活動推進費 347万6,000円の増額

令和6年4月1日からの供用開始に向けた山陽小野田市民活動センターの開設準備に向け、開設の約2か月前から業務を委託するもの。開設準備業務委託の内容は、予約の受付、予約の状況を確認できるホームページの掲示、チラシなどの広報業務、パンフレット案の作成業務などがある。

・7項1目大学費 783万3,000円の増額

普通交付税を運営費交付金や授業料等減免補助金などの事業費に充当した結果の余剰金であり、全額を公立大学法人運営基金に積み立てるもの。予算上の基金残高は、8億8,011万5,551円となる。

○10款 教育費

・3項2目教育振興費 4万円の増額

市民からの寄附金を使い、中学校3校と松原分校に学校図書を整備するもの

(主な質疑)

*「図書整備の具体的な内容は」との質問に「寄附者の方に確認しながら順次学校に整備し、図書支援員などと協議し選書している。また、寄附で購入したものにはシールを貼って分かるようにしている。」との答弁

【債務負担行為】(追加)

○市民活動センター指定管理者委託料

限度額1億9,478万8,000円(令和6年度～令和10年度)

○きららガラス未来館指定管理者委託料

限度額2億652万5,000円(令和6年度～令和10年度)

○体育施設指定管理者委託料

限度額2億7,612万8,000円(令和6年度～令和10年度)

■分科会長報告概要■

	令和5年12月定例会
	一般会計民生福祉分科会
議 案 件 名	議案第68号 令和5年度山陽小野田市一般会計補正予算（第8回）について
担 任 事 項	民生福祉常任委員会が所管する部分
概 要	<p>今回の補正は、人事院勧告に伴う人件費の調整、ケアセンターさんよう運営事業等取り急ぎ措置すべき案件について補正するもの</p>
論点又は審査によって明らかになった事項など	<p>【歳出】</p> <p>○2款 総務費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1項13目空家対策費 446万9,000円の増額 老朽危険空家等除却促進補助金の申請希望者が、当初見込んでいたより多かったため増額するもの ・3項1目戸籍住民基本台帳費 12節委託料 1,250万3,000円の増額 令和5年6月9日に戸籍法の一部改正が公布されたことに伴い、戸籍の記載事項に「氏名の振り仮名」を追加する等の措置を講ずるためのシステム改修を行うもの <p>(主な質疑)</p> <ul style="list-style-type: none"> *「老朽危険空家等の除却は年度内に終わるのか」との質問に「申請者には、年度内に工事が終わるように業者と調整することを事前にお願ひしており、問題ないと考えている」との答弁。 *「戸籍に係るシステム改修が終われば、すぐに氏名に振り仮名が追加されるのか」との質問に「国が示しているスケジュールでは、令和8年度に振り仮名が付く予定である」との答弁。 <p>○3款 民生費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1項2目障害者福祉費 1億8,871万5,000円の増額 主に障害福祉サービス等の利用者数、利用時間及び利用日数の増加に伴い増額し、並びに令和4年度に歳入した国・県の負担金及び補助金について精算した結果返還するもの ・2項1目児童福祉総務費 18節負担金、補助及び交付金 2,954万1,000円の増額 現在整備中の私立認定こども園施設整備に対する国庫補助金の基準額が変更されたことに伴い増額するもの

(主な質疑)

- * 「障害福祉サービスの利用者数等が年度途中から増えているとのことだが、なぜ当初の見込みより大幅に増加したのか」との質問に「はっきりした原因は特にない」との答弁
- * 「私立認定こども園施設整備に対する国庫補助金の基準額が大きく変わったのはなぜか」との質問に「昨今、建築費が高騰したため、また、整備に係る土地の賃借料や仮設建物の建築費が補助対象となることが新たに判明し、計上したため」との答弁

○4 款 衛生費

- ・ 1 項 2 目 予防費 192 万 2,000 円の増額
令和 4 年度の緊急風しん抗体検査事業における決算が確定したため、補助金を精算するもの
- ・ 1 項 3 目 環境衛生費 114 万 8,000 円の増額
山陽小野田市斎場において火葬に使用する灯油の単価の高騰によるもの
- ・ 1 項 7 目 新型コロナウイルス対策費
12 節委託料 843 万 1,000 円の減額
新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが 5 類に変更されたことに伴い、地域外来・検査センター事業が令和 5 年 5 月 7 日に終了した結果、検査数が当初の見込みより少なくなったため減額するもの
- ・ 2 項 2 目 塵芥処理費 1,422 万円の増額
原油価格等の急激な高騰の影響による処分単価の高騰によるもの
- ・ 2 項 3 目 し尿処理費 713 万 3,000 円の増額
美祢市のし尿等の一部を受け入れていることで、小野田浄化センターのし尿処理量が増加したため、その経費分を増額するもの

(主な質疑)

- * 「塵芥処理はどこに委託しているのか」との質問に「共英製鋼株式会社に処分を委託している」との答弁
- * 「美祢市からの受託料は足りているのか」との質問「実際にかかった分を請求している。美祢市からの受入れによって大きな故障が生じた場合は、美祢市に請求したいと考えている」との答弁

【債務負担行為】(追加)

○子ども・子育て支援事業計画策定事業 限度額 589 万 6,000 円

令和6年度策定予定の第3期子ども・子育て支援事業計画に係るニーズ調査及びデータ分析を委託するためのプロポーザルを8月に実施したが、応募がなかったため、再度金額面を見直してプロポーザルを行うもの

(主な質疑)

* 「子ども・子育て支援事業計画策定事業について、プロポーザルに応募がなかった理由は何か」との質問に「事業者からは、他のいろいろな福祉計画と策定期間が重なっているため、人手が足りなかったためと聞いている」との答弁

○斎場指定管理者委託料 限度額1億7,578万円

令和6年度から令和10年度までの指定管理者候補者の指定管理料提案額に消費税を加えたもの

■分科会長報告概要■

	令和5年12月定例会
	一般会計産業建設分科会
議 案 件 名	議案第68号 令和5年度山陽小野田市一般会計補正予算（第8回）について
担 任 事 項	産業建設常任委員会が所管する部分
概 要	今回の補正は、人事異動及び人事院勧告に伴う人件費の調整、道路橋りょう総務費の増額など、取り急ぎ措置すべき案件について補正するもの
論点又は審査によって明らかになった事項など	<p>【歳出】</p> <p>○8款 土木費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2項1目道路橋りょう総務費 小規模土木事業助成金 510万円の増額 7月の豪雨や物価高の影響により予算不足が生じるため増額補正するもの ・2項3目道路橋りょう維持費 修繕料 770万円の増額 市道の維持管理に関する修繕費用が不足するため、増額補正するもの ・5項1目都市計画総務費 公共下水道事業負担金 748万2,000円の減額 公共下水道事業補助金 1万円の減額 公共下水道事業出資金 297万8,000円の増額 下水道事業における人事異動及び人事院勧告による人件費の調整並びに雨天時浸水対策の追加工事の実施に伴うもの <p>(主な質疑)</p> <p>*「小規模土木事業の実施状況は」との質問に「令和4年度までに申請のあった事業は今年度実施する予定である」との答弁</p> <p>○11款 災害復旧費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2項1目道路橋りょう河川災害復旧費 補償金 250万円の増額 災害復旧工事の実施に当たり支障となる電柱移設の補償金を増額補正するもの

(主な質疑)

* 「災害復旧工事に伴う電柱移設の補償金は市が払うのか」との質問に「そのとおりである」との答弁

【債務負担行為補正】(追加)

○竜王山公園オートキャンプ場指定管理者委託料 限度額 3,756 万円 (令和 6 年度～令和 10 年度)

○北部地区都市公園外施設指定管理者委託料 限度額 2 億 3,468 万円 (令和 6 年度～令和 10 年度)

■分科会長報告概要■

	令和5年12月定例会
	一般会計民生福祉分科会
議 案 件 名	議案第92号 令和5年度山陽小野田市一般会計補正予算（第9回）について
担 任 事 項	民生福祉常任委員会が所管する部分
概 要	<p>今回の補正は、物価高騰等による負担感が大きい低所得者世帯を支援する給付金の事業費や国民健康保険特別会計への繰り出しにかかる経費を計上するなど、取り急ぎ措置すべき案件について補正するもの</p>
論点又は審査によって明らかになった事項など	<p>【歳出】 ○3款 民生費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1項 10目物価高騰対策住民税非課税世帯支援給付金給付事業費 6億560万8,000円の増額 <ul style="list-style-type: none"> 国から交付される物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金のうち低所得世帯支援枠を利用して、1世帯当たり7万円を支給するもの <p>(主な質疑)</p> <ul style="list-style-type: none"> *「支給までのスケジュールはどのようになっているか」との質問に「議会で可決された場合には、速やかに住民税均等割非課税世帯の抽出に係るシステム開発の契約を締結する。その後、対象者に対して必要書類を1月中旬までに発送し、返送された確認書や受給拒否届出書を確認して、2月上旬に振込を開始する予定である」との答弁 *「確認書の提出期限はいつまでか」との質問に「3月下旬までとする予定である」との答弁

■分科会長報告概要■

		令和5年12月定例会
		一般会計産業建設分科会
議案件名	議案第92号 令和5年度山陽小野田市一般会計補正予算（第9回）について	
担任事項	産業建設常任委員会が所管する部分	
概要	今回の補正は、国の経済対策において示されていた物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金について、その事業概要等が明らかにされたことから、物価高騰等に直面する市民生活を支援し、地域における消費を喚起する商品券発行事業費の財源として活用するもの	
論点又は審査によって明らかになった事項など	【歳出】 ○7款商工費 ・1項2目商工振興費 商品券発行事業の財源内訳の変更 一般財源1億2,835万4,000円を物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金に変更するもの (主な質疑) *「商品券の換金の状況は」との質問に「11月末時点で、発行総額約2億4,000万円の65%が換金済みである」との答弁 *「専用券の割合は」との質問に「発行総額約2億4,000万円のうち、1億5,000万円が専用券である」との答弁	